

## 長崎リハビリテーション学院 3つのポリシー

### ◆ディプロマ・ポリシー（卒業認定・専門士授与の方針）◆

本学院では、修業年限以上在籍し各学科所定の単位数を修得するとともに、以下の素養を身につけた学生に対して卒業を認定する。

|          |   |
|----------|---|
| 1. 教 養   | 高い教養と倫理観を身につけ、社会に貢献することができる。                      |
| 2. 知識・技術 | 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の資格取得に相応しい基礎知識や技術をもつ。            |
| 3. 対応力   | 医療の高度化や専門特化に対応するための基礎知識と技術の習得により、技術革新に対応することができる。 |
| 4. 人間性   | 広い視野、豊かな人間性を持ち、誰からも信頼される人材である。                    |
| 5. 自己研鑽  | 自己の使命と責任を自覚し、自己研鑽に励むことができる。                       |

### ◆カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）◆

本学院では教育課程編成・実施の方針を以下のように定める。

|           |  |
|-----------|--|
| 1. 教 養    | 社会人ならびに職業人になるために必要な教養を身につける。   |
| 2. 知 識    | 医学の基礎知識を身につけた上で、国家試験合格を最終目標に、座学と臨床実習の効果的な組み合わせの中、即戦力となる理学療法士、作業療法士、言語聴覚士に必要な専門知識・技術を学ぶ。  |
| 3. キャリア教育 | 学内での座学においてセラピストとしてのキャリアデザイン化を行い、学外見学や実習を通じて、実践的な技術、現場での業務、対象者とのコミュニケーションの取り方を学ぶ。         |
| 4. 協 調 性  | ホスピタリティー論など人間性の向上に関わる教育により、広い視野や豊かな人間性を育てる。また、3職種4学科の学生が同じ環境で学ぶことによりチーム医療のあり方を学び協調性を育てる。 |
| 5. 学習姿勢   | 目標に向かって自ら計画を立て、予習・復習等日々の学習習慣を身につける。  |

### ◆アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）◆

本学院では教育理念及び育成する人材像に照らして、次のような人材を募集する。

|          |   |
|----------|---|
| 1. 基礎学力  | 修学に必要な基礎学力としての知識や技術を身につける能力を有している人。                     |
| 2. 意志・意欲 | 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士になることに強い意志と意欲を持つ人。                     |
| 3. 人間性   | 信頼される医療人を志す者として責任ある行動をとりつつ、誠実さと協調性をもって他者と接することができる素直な人。 |
| 4. 学習意欲  | 生涯を通じ探究心をもって学び続けられる人。                                   |